

## 第9回全国大会の研究発表・ワークショップ公募について

日本認知言語学会  
全国大会実行委員会

第9回全国大会の研究発表およびワークショップの公募日程は、下記の通りです。

発表申し込み期間	2008年4月20日～5月20日
採否通知	2008年6月中旬
予稿集原稿締切	2008年7月31日（締切絶対厳守）
論文集原稿締切	2009年2月28日

研究発表の時間は40分(発表25分、質疑応答15分)、ワークショップの枠は2時間半から3時間程度の予定です。発表を希望される方は、研究発表・ワークショップの発表要旨を以下の要領(印刷用はこちら)で作成の上、ご応募下さい。

なお、発表申し込みにあたっては、HP上の「日本認知言語学会全国大会の応募に関するお知らせ」を必ずご参照ください。

### 1. 応募資格

学会員であること。ただし、応募の時点までに入会手続きをとれば応募は可能です。ワークショップの場合は、代表者が会員であれば応募可能です。

### 2. 提出方法【電子メールの場合】

応募者は、原則として電子メールにて発表内容の要旨を担当者に送信して下さい。

[A] 電子メールの本文に、「発表タイトル」「登壇者全員の氏名と所属(ファーストオーサーに 印)」「登壇者(ファーストオーサーのみ)の連絡先(住所・電話・メールアドレス)」をテキスト形式で書く。発表の「要旨」は本文には書かず、貼付ファイルとする。電子メールの件名は、「研究発表申し込み」または「ワークショップ申し込み」としてください。

[B] 発表の「要旨」は、A4判で作成し、発表の「タイトル」「本文」「主要参考文献」の順に書く。分量は、研究発表およびワークショップいずれも、日本語の場合は2,000字、英語の場合は800語以内とする。この字数(語数)に参考文献は含まない。この「要旨」をPDFファイルにして貼付する。[B]には、氏名のほか、応募者が特定されるような情報は記載しない。

### 3. 提出方法【普通郵便の場合】

電子メールを使われない方は、電子メールの場合に準じて、次の2種類の書類を作成し、

封書で郵送して下さい。[A]は1部、[B]は4部を送って下さい。このほか、表面に住所と氏名を書いた返信用(受理通知用)の官製ハガキを1枚同封して下さい。

- [A] A4判の紙1枚に「研究発表申し込み」または「ワークショップ申し込み」と表題を付け、続いて「発表タイトル」「登壇者全員の氏名と所属(ファーストオーサーに印)」「登壇者(ファーストオーサーのみ)の連絡先(住所・電話・メールアドレス)」を書く。
- [B] A4判の紙に「要旨」を作成し、発表の「タイトル」「本文」「主要参考文献」の順に書く。分量は、研究発表およびワークショップいずれも、日本語の場合は2,000字、英語の場合は800語以内とする。この字数(語数)に参考文献は含まない。[B]には、氏名のほか、応募者が特定されるような情報は記載しない。

#### 4. 注意

一度受理された申し込みは、発表のタイトルや登壇者等の変更はできません。要旨を差し替えることもできません。研究発表およびワークショップで発表された内容は、翌年発行の『日本認知言語学会論文集』に掲載されますが、その論文集に英語で執筆する場合は、申し込みのときの[B]の書類を英語で作成する必要があります。

#### 5. 提出先

電子メールの場合は、jclabstract0810(at)yahoo.co.jpへ送ってください。アドレスの(at)の部分は@に変更して送信してください。普通郵便で送る場合の送り先は下記です。

〒060-0810  
札幌市北区北10条西7丁目  
北海道大学文学部西洋言語学講座  
野村益寛研究室内  
日本認知言語学会(応募受付担当)

適切に受理されたものは、担当者から電子メールまたは普通郵便(ハガキ)で連絡があります。応募受付担当者および事務局は選考には関与しておらず、採否に関する質問も受けかねますのでご了解下さい。

#### 6. 提出期間

電子メールおよび普通郵便いずれも、2008年4月20日～5月20日(最終日までに必着)。

#### 7. 結果通知

査読委員会にて厳正に選考の上、応募者に対して6月中旬を目処に電子メールまたは普通郵便にて可否を連絡します。合格になった方は、期限までに『予稿集』に掲載する原稿をご提出いただきますので、あらかじめご承知おき下さい。なお、プログラム編成は、全国大会実行委員会に一任いただくこととし、個別のご要望にはお応えできませんので、ご了承下さい。